

2022年度選考



公益社団法人日本青年会議所

JCI JAPAN TOYP エントリーシート



| | | | |
|-------------|---|-----------|-------|
| 性別 | 男 | | |
| ふりがな | にしつじ かずま | | |
| 氏名 | 西辻 一真 | | |
| 所属企業・団体名 | 株式会社マイファーム | 所属企業・団体役職 | 代表取締役 |
| 活動カテゴリー | <input checked="" type="checkbox"/> ビジネス、経済、起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理、環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成、世界平和、人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治、法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 活動エリア及び活動内容 | <p>日本全国の耕作放棄地の再生と農業人材の育成プラットフォームをつくり、それらをあわせて「自産自消ができる社会」と呼んで普及啓発活動をしています。全国に農業体験が楽しめる農園「マイファーム」を120か所以上を運営し、アグリノベーション大学校という社会人向けの農業学校を運営し10年で2000人以上を輩出し、各地で就農をするサポートをしています。また薬草栽培も行い地方の農業振興にも自ら乗り出しています。</p> | | |
| 質問① | <p>Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか（ビジョン）</p> <p>世界における日本の農業はこんな素晴らしいものなんだ、という形を作りたいです。自然と人の距離が世界一近くお互いが理解し合う小さな農業の集まりというものを理想としています。また農業のもつ力は「お腹を満たす」以外に「心」と「健康」を満たせると考えており、その価値を見せたいと思っています。</p> | | |
| 質問② | <p>Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください（アクション）</p> <p>マイファームとしての活動以外にも、農の持つすばらしさをこれからの世代につたえるために2021年より学校法人札幌静修学園の理事長に就任をして、普通科の高校の理事長をしています。このように事業を成長させること以外に学校教育への啓発活動も行っており、長期的な視点で活動をしています。</p> | | |
| 質問③ | <p>Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか（インパクト）</p> <p>「農業体験」がメジャーな週末の活動になり、今まで丁稚奉公で世襲制度の世界だった農業に「農業教育」を持ち込み新規の農業者が出現しました。また学校教育の世界に「農」を溶け込ませて、将来活躍する世代が「自然」を理解する社会をつくることに影響を与えていると感じています。</p> | | |
| 経歴 自己PR | <p>1982年 福井県生まれ 2006年 京都大学農学部卒業 2007年 株式会社マイファーム設立 2010年 農林水産省政策審議委員に28歳で就任 2013年 日本水大賞を受賞（秋篠宮殿下に表彰頂く） 2017年 総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞 受賞 2019年 兵庫県丹波市立「農」の学校 校長に就任 2021年 学校法人札幌静修学園理事長に就任</p> | | |
| 活動内容写真 | <p>アグリノベーション大学校の生徒との写真</p>  <p>体験農園マイファームでの指導の様子</p>  <p>自社農場での栽培チェックの様子</p>  <p>こども園での種まき教室</p>  | | |